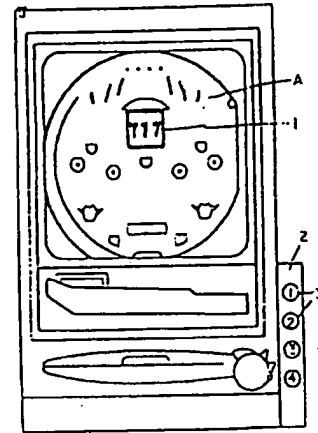


(54) PACHINKO MACHINE PROVIDED WITH DISSIMILAR GAME SELECTOR
 (11) 6-269536 (A) (43) 27.9.1994 (19) JP
 (21) Appl. No. 5-81344 (22) 16.3.1993
 (71) NIPPON PACHINKO BUHIN K.K. (72) GIICHI ADACHI
 (51) Int. Cl.⁵ A63F7/02

PURPOSE: To increase the enjoyability of a pachinko game for the sake of pachinko hall's economy by allowing a game played in the liquid crystal display of the generator of a pachinko machine to be converted as a player likes and by means of game selecting buttons into any of several kinds of games including a slot-machine style game and a mahjongg game.

CONSTITUTION: A pachinko machine has a screen converter 2 provided with a plurality of game selecting buttons 3 by means of which a player converts the screen of a display 1 for liquid crystal displaying of a pachinko machine game into several kinds of games including a slot-machine style game and a mah-jongg game.



A: pachinko game machine

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-269536

(43) 公開日 平成6年(1994)9月27日

(51) Int. Cl.³

A 6 3 F 7/02

識別記号

庁内整理番号

F I

3 0 2 A 8403-2C

技術表示箇所

審査請求 有 請求項の数 2 F D (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平5-81344

(22) 出願日 平成5年(1993)3月16日

(71) 出願人 591150270

日本ぱちんこ部品株式会社

愛知県名古屋市名東区猪子石2丁目804番地

(72) 発明者 足立 義一

愛知県名古屋市東区大幸南二丁目2番5-403号

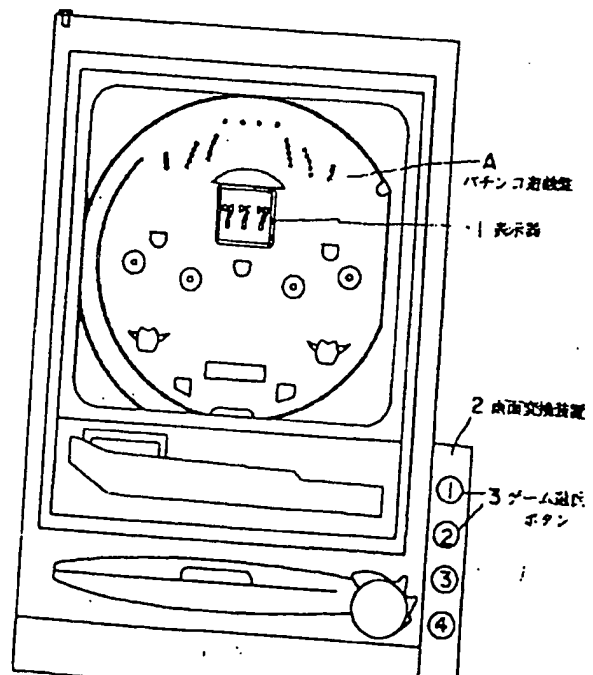
(74) 代理人 弁理士 宮武 陽男 (外1名)

(54) 【発明の名称】 異種ゲーム選択装置付きパチンコ機

(57) 【要約】

【目的】 パチンコ機のヤクモノの液晶表示器のゲームを遊戯者の好みに応じてゲーム選択ボタンによりセブン機、マージャン等数種類変換して、興趣の増大を図り、パチンコホール側にとっても経済的とする。

【構成】 パチンコ機のゲームを液晶表示する表示器1の画面を遊戯者がセブン機、マージャン等数種類のゲームに変換する複数のゲーム選択ボタン3を設けた画面変換装置2を備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 パチンコ遊戯盤(A)の適所にゲームを液晶表示する表示器(1)を設けたパチンコ機において、表示器(1)の画面を遊戯者がセブン機、マージャン等数種類のゲームに変換する複数のゲーム選択ボタン(3)を設けた画面変換装置(2)を備えたことを特徴とする異種ゲーム選択装置付きパチンコ機。

【請求項2】 ゲーム選択ボタン(3)を設けた画面変換装置(2)をパチンコ機の側面に設置した請求項1記載の異種ゲーム選択装置付きパチンコ機。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、パチンコ機の遊戯盤の適所に液晶表示されるゲームを遊戯者の好みに応じて選択しうる異種ゲーム選択装置付きパチンコ機に関する。

【0002】

【従来の技術】最近のパチンコ機には遊戯盤面の中央部にゲームを液晶表示するヤクモノが備えられ、そのヤクモノに表示されるゲームはセブン機、マージャン、トラ

【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかし、従来のヤクモノの場合、同一の台でゲームを変換することはできないため、遊戯者がゲームを変えたい時には別のゲームのパチンコ機に移動しなければならず、不便であり、又パチンコホール側ではゲームの異なる多種類のパチンコ機を備えなければならないので、不経済であった。

【0004】この発明は1台のパチンコ機の遊戯盤に備えるヤクモノの液晶表示する表示器のゲームを遊戯者の好みに応じてゲーム選択ボタンによりセブン機、マージャン等数種類変換可能とし、興趣を増大するとともにホール側にとっても多種類のパチンコ機を要せず経済的とした異種ゲーム選択装置付きパチンコ機を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】この発明の異種ゲーム選択装置付きパチンコ機は、パチンコ遊戯盤の適所にゲームを液晶表示する表示器を設けたパチンコ機において、表示器の画面を遊戯者がセブン機、マージャン等数種類のゲームに変換する複数のゲーム選択ボタンを設けた画面変換装置を備えたものである。このゲーム選択ボタンを設けた画面変換装置はパチンコ機の側面に設置する。

【0006】

【作用】遊戯者はパチンコ機を操作するとき、先ず自分が希望するゲームを行うため、パチンコ機の備えた画面変換装置の適所、例えば側面に所望のゲーム選択ボタンを押して、画面変換装置により表示器の画面を所望のゲーム、例えば、セブン機、マージャン、トランプ、花札などに変換して、ゲームのリーチのかかり方、連チャン

の仕方の異なるゲームを一台で楽しむことができる。

【0007】

【実施例】図1において、1はパチンコ遊戯盤Aの中央に設ける液晶表示の表示器で、この発明に使用する表示器1は数種のゲーム、例えばリーチのかかり方、連チャンの仕方を異にして大当りの確率を変えた、セブン機1A、マージャン1B、トランプ1C、花札1D等のゲームを画面に表示できる(図3参照)。

【0008】2は表示器1の画面を変換する画面変換装置で、実施例ではパチンコ機の側面に設置して表示器1と接続し、その画面変換装置の前面に遊戯者がゲームを選択する複数のゲーム選択ボタン3を備える。

【0009】この発明の異種ゲーム選択装置の操作を説明すると、遊戯者がパチンコゲームを始めるに当り、遊戯者がパチンコ機側面に備えたゲーム選択ボタン3を選んで押すことにより、遊戯盤Aの表示器1の画面に表示するゲームを所望のゲームに変換してゲームを行う。

【0010】即ち、図2のブロック図に示すように、ボタン番号1を押すと表示器1の画面は、7、5、3等の数字を合わせると大当たりとなるいわゆるセブンゲームとなり、ボタン番号2を押すと表示器1の画面はマージャンゲームとなり、ボタン番号3を押すと表示器1の画面はトランプゲームとなり、ボタン番号4を押すと花札ゲームとなる。

【0011】

【発明の効果】この発明によれば遊戯者がパチンコゲームをする時、ゲーム選択ボタンを好みに応じて押すだけで、リーチのかかり方、連チャンの仕方等が変わって、大当りの確率が変化する数種のゲームを選ぶことができ、従来のようにゲーム毎にパチンコ台を移動することなく、一台のパチンコ台で数種類のゲームを楽しむことができるので、遊戯者の興趣を増大できる。

【0012】パチンコホール側にとっても一台で数種のゲームに変換できるので、従来のようにゲーム毎に別々のパチンコ機をそろえる必要はなく、甚だ経済的である。画面変換装置をパチンコ機の側面に備えれば、遊戯者はゲーム選択ボタンの操作をしやすく便利である。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の異種ゲーム選択装置付きパチンコ機を示す正面図である。

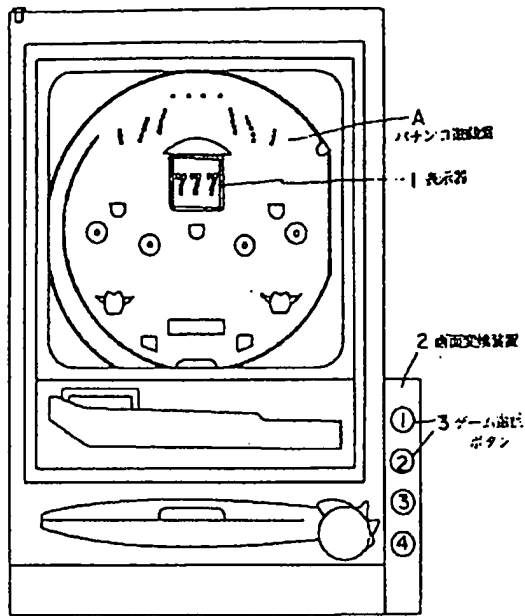
【図2】ゲーム選択ボタン、画面変換装置、表示器の関連を示すブロック図である。

【図3】表示器のセブン機、マージャン、トランプ、花札の画面を示す正面図である。

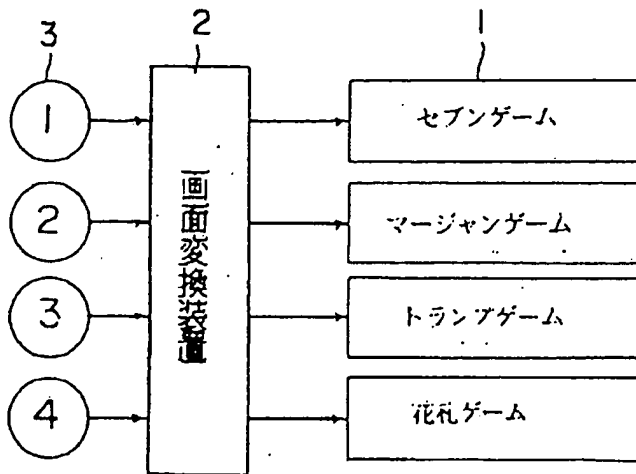
【符号の説明】

- 1 表示器
- 2 画面変換装置
- 3 ゲーム選択ボタン
- A パチンコ遊戯盤

【図1】



【図2】



【図3】

